



日ごろは「わんわんパトロール」活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。今回は活動を支えて下さっている方々のご紹介をしたいと思います。

池田市社会福祉協議会
ボランティア作業の会「せん」 布作品制作の皆さま

作業の会「せん」では、ミシンを活用して布製品を制作しています。地域のイベントなどで使用されるエプロンやコロナ感染症拡大時には布マスクなどを作成していただいています。

今年の春ごろ、池田市の「わんわんパトロール」のグッズについてご相談をさせていただいたところ、登録者の皆さまにお渡しするグッズを、既製品ではなく心のこもったものということで、お手製のバッグを作成していただくこととなりました。

布生地は市民の方から寄贈していただいたものや、木戸さんのお店で購入させていただいたものを使用し、5名のボランティアさんが自宅で作成してくださっています。

近々、布製品作成のボランティア団体として、池田市ボランティアセンターに新規でご登録いただく予定となっています。ご活躍の場が広がるかと思いますが、これからも「わんぱト」よろしくお願ひいたします。

(ボランティアの皆様にお聞きしました。)

- ・作成したかばんを持ってパトロールされているのを見ると嬉しいです！！
- ・誰かのお役に立てることが、やりがいになっています。



FABRICSきど
木戸 昭和(あきかず)さん

生まれは大阪市内ですが、戦時中にお父様の徴用があって池田市に移られました。小学生の時だったそうです。お父様の代(70年程前)から池田駅前洋装の仕立てをされ、駅前再開された40年ほど前からはステーションNでご商売されています。

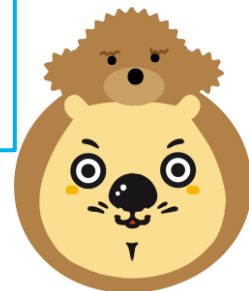
今回、池田市の「わんわんパトロール」の趣旨にご賛同いただき、カバン用の布生地を安価で販売していただきました。ありがとうございます。

「もうすぐ90歳やからなあ…」ご本人はおっしゃってられますが、年齢を感じさせない大変お元気な方です。3年ほど前まではスキーをされていたそうです。いつまでもバリバリの現役で、これからもよろしくお願ひします。



ボランティアの方と一緒に
布生地の購入に伺いました

ちなみに登録時にお渡ししている缶バッジは池田市地域支援課の職員が真心込めて1つずつ作成しています。キャラクターのベースは「ふくまる」です。



ありがとうございます！

